

例 1

(1) 兄の身長 cm は、弟の身長 cm より cm 高い。

(2) 1 個 円のケーキ 個の代金は 円である。

問 1

(1) 1個 円のテニスボール 個の代金は 円である。

問 2

円出して 円の切符を買うと、おつりは 円である。

例 2

人の子供たちに、 \quad 本ある鉛筆を、1人に \quad 本ずつ分けようとする
と、 \quad 本足りなかった。この時の数量の関係を等式に表しなさい。

問 2

人が1人 \quad 円ずつ出して、 \quad 円のサッカーボールを買おうとし
たところ、 \quad 円足りなかった。このときの数量の関係を等式に表しなさい。

例題 2

1個 円のケーキを 個、1本 円のジュースを 本買うと、
代金の合計が 円よりも高くなる。

問 3

(1) ある数 から をひくと、 より小さい。

(2) 人で 円ずつ出すと、合計が 円以上になる。

問 4

(1) 2 ダースのえんぴつを、 人の子供に 3 本ずつ配ったら、 本余った。

(2) 円の品物と 円の品物の両方を、 円あれば買うことができる。

(3) 1 個 円のりんご 個を、 円の箱に入れると、

代金は 2000 円以下になる。

例題 3

ある水族館の入館料は、おとな 1 人が 円、中学生 1 人が 円で
ある。このとき、次の不等式はどんな意味か答えなさい。

問 5

(1) $a - b = 1100$

(2) $3a \leq 7b$

問 6

兄は 円、弟は 円持って買い物に行き、兄は 円の本、
弟は 円のノートを買いました。このとき次の不等式はどんなことを表し
ているか答えなさい。